

授業科目名	生涯教育論		担当教員	◎休波 茂子、安田 友恵	科目ナンバリング NM464
選択	開講年次：4年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

専門職業人は、自ら学習機会を選択して学ぶ力、その成果を評価する力といった自己教育能力の向上に努める必要がある。そのため専門職業人としてのキャリア形成、看護職のキャリア発達やキャリア開発について学ぶ。さらに、看護専門職としての知識・専門性を発展させていくための看護継続教育について理解を深める。

【達成目標】

1. キャリアとは何か、人生キャリアと職業キャリアについて説明できる。
2. 専門職業人としてのキャリア形成、看護職のキャリア発達やキャリア開発について説明できる。
3. 看護師のキャリア(進路)について説明できる。
4. 看護継続教育とクリニカルラダーについて説明できる。
5. 看護職者のキャリア自律の支援の実際について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- | | |
|--|---------|
| [01] キャリアとは、人生キャリアと職業キャリア | (休波) |
| [02] 看護職者の「キャリア形成」、看護職者を巡る環境変化 | (休波) |
| [03] 看護職者のキャリア形成、看護職者のキャリア自律の支援、個人の主体的なキャリア形成 | (休波) |
| [04] 看護師のキャリア：どのような進路があるのか課題学習(グループワーク) | (休波) |
| [05] 看護師のキャリア：どのような進路があるのか課題学習(グループ発表) | (休波) |
| [06] 看護継続教育とクリニカルラダー | (安田) |
| [07] 看護職者のキャリア自律の支援の実際：キャリア・アドバンス・システム
キャリア・カウンセリング | (安田) |
| [08] 未来の自分の職業キャリア構想 | (安田・休波) |

【教科書】

テキスト：特に指定なし(講義資料を配布)

【参考書】

特になし

【評価方法・評価基準】

試験50% 課題レポート50%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された課題の記述。(2時間)

事後学習：講義資料をもとに重要なキーワードを中心に学習。(2時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素VI、継続的に専門性を向上させる実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

試験や課題レポートについては評価しフィードバックを行う。

【備考】

看護師は卒業後も看護の職業人として学び続け成長・発達していかなければならない。そのことを理解し、本科目で得た知識を卒業後のキャリアに繋いでいってほしい。